

# 技術職員名簿（市内・準市内業者用）

通 番	氏 名	※市記入欄	取 得 資 格				監 理	営業所 専任
			名 称	取得年月日	解体に関する資格 (非該当の場合はチェック不要)			
1					<input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証		
					<input type="checkbox"/>	解体工事の実務経験1年以上		
					<input type="checkbox"/>	平成28年度以降の合格者		
					<input type="checkbox"/>	その他( )		
2					<input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証		
					<input type="checkbox"/>	解体工事の実務経験1年以上		
					<input type="checkbox"/>	平成28年度以降の合格者		
					<input type="checkbox"/>	その他( )		
3					<input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証		
					<input type="checkbox"/>	解体工事の実務経験1年以上		
					<input type="checkbox"/>	平成28年度以降の合格者		
					<input type="checkbox"/>	その他( )		
4					<input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証		
					<input type="checkbox"/>	解体工事の実務経験1年以上		
					<input type="checkbox"/>	平成28年度以降の合格者		
					<input type="checkbox"/>	その他( )		
5					<input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証		
					<input type="checkbox"/>	解体工事の実務経験1年以上		
					<input type="checkbox"/>	平成28年度以降の合格者		
					<input type="checkbox"/>	その他( )		
6					<input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証		
					<input type="checkbox"/>	解体工事の実務経験1年以上		
					<input type="checkbox"/>	平成28年度以降の合格者		
					<input type="checkbox"/>	その他( )		

## 【注意事項】

- 1 本表に記載する技術者については、工種ごと(取得資格ごと)に資格者証明書又は実務経験証明書の提出が必要です。
- 2 本表に記載する技術者については、直接的で恒常的な雇用関係を確認できる書類(被保険者証等)の提出が必要です。  
詳細は、別紙「技術者登録における技術者確認資料」を参照してください。
- 3 監理技術者資格者証を有する場合は、監理技術者資格者証の提出が必要です。
- 4 解体に関する資格(非該当の場合はチェック不要)欄で「登録解体工事講習修了証」、「解体工事の実務経験1年以上」または「その他」にチェックがある者については、その証明として、「登録解体工事講習修了証の写し」、「解体工事に関する実務経験1年以上の実務経験証明書」等を提出が必要です。
- 5 事業所専任技術者については、その証明として、専任技術者証明書又は専任技術者一覧表の提出が必要です。

業 者 名

# 記入例

## 技術職員名簿（市内・準市内業者用）

通番	氏名	希望業種に係る建設業監理技術者資格者証、施工管理技士、建築士、技術士等の資格を記入	取得資格	取得年月日	解体に関する資格 (非該当の場合はチェック不要)	監理	営業所専任
1	和泉 太郎	1級土木施工管理技士 1級管施工管理技士 給水装置主任技術者	H26.9.7 H24.6.3 H24.9.10	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証 解体工事の実務経験1年以上 平成28年度以降の合格者 その他( )	土木	
2	和泉 花子	1級建築施工管理技士 1級土木施工管理技士 実務経験(管) 12年5か月	H22.8.30 H24.6.3	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証 解体工事の実務経験1年以上 平成28年度以降の合格者 その他( )	土木 建築	土木 建築
3	和泉 一郎	1級土木施工管理技士 実務経験(ほ装)	H30.8.5	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証 解体工事の実務経験1年以上 平成28年度以降の合格者 その他( )	土木	
4	和泉 花代	実務経験(土木) 11年2ヶ月 実務経験(建築) 11年3ヶ月		<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	登録解体工事講習修了証 解体工事の実務経験1年以上 平成28年度以降の合格者 その他( )		

実務経験の場合は、年数も記入してください。  
実務経験年数は、1業種につき10年以上必要です。また、技術職員実務経験証明書も提出してください。  
2業種以上の実務経験を記載する場合は、経験期間を重複しないようにしてください。  
技術職員実務経験証明書の年数と合致していることを確認してください。

平成27年度までに合格した1級土木施工管理技士、2級土木施工管理技士（土木）、1級建築施工管理技士、2級建築施工管理技士（建築・躯体）等の資格を有する者が解体工事の主任技術者又は監理技術者になるためには、登録解体工事講習を修了するか、解体工事に関する実務経験1年以上が必要です。

営業所の専任技術者の場合に  
工種を記入（希望工種のみ。  
最大2工種）

技術者ごとに、下記の書類を添付してください。

- ・資格確認書類（資格者証等）
- ・雇用確認書類（被保険者証等）

※詳細は、別紙「技術者登録における技術者確認資料について」を参照

業 者 名
株式会社 和泉市●△■